



学校だより 東通小

HP : <http://www.higashidoori-gakuen.ed.jp/>

保護者パスワード : noumai

子どもを見直す夏休み

校長 四戸 浩

先日、「親のプライドを傷つけられた」「親としてのプライドが許さない」などといった、「親のプライド」を話題としたテレビ番組を偶然目にしました。

「プライド」とは、「誇り」「自尊心」「自分の人格を大切に、品格を保とうとする気持ち」「自分を優れたものと思い、尊大に構える態度」だそうです。



「じゃあ親のプライドとは？」
「自分の子どもの成長と自立のために最善を尽くそうと努力し、子どもが一人前になるまで責任をもって育てようとする気持ちや態度」とでも言いましょうか……。

私の経験を述べると、子どもが生まれたときから、毎日が練習なしの本番で、真剣勝負の連続、失敗することもしょっちゅうです。

親になりたての頃は、頼って泣く可愛い我が子を腕に抱きながら、我が子に夢や願いを描いたものです。

ところが、「親の心子知らず」と言われるように、我が子は親に安心感など、なかなか与えてはくれません。

幼稚園に入るまでは、毎年のように年末になると高熱を出して入院したり、通信表をもらってきては落胆を隠しながら何とか励ましたり、入れる高校があるかどうかとヤキモキしたり……。

親となってからを振り返ってみると、成功したことより失敗したことばかりが思い出されます。

けれど、我が子が自分の力で生きていけるようにするためにも、今何をすべきか、何が大切なのか、それをどう教えたらよいのかと考えながら、無我夢中で育ててきました。



子どもは、もともと未熟です。間違いや失敗を繰り返しながら、何が正しいことが分かったり、人の気持ちを思いやることができたりするようになるものです。

子どもがいろいろな壁にぶつかったときこそ、親が子どもに真剣に向き合い、時に励まし、時に叱る場をもつことが、親としての真価を發揮すべき大事な場面かもしれません。

正しいことは正しい、ダメなことはダメと、親であり社会人であり、少し長く生きてきた者として、「親のプライド」をもって、子どもに関わっていきたいと思っています。

親の心得「子育て4訓」

- 1 赤子には肌を離すな
- 2 幼児には手を離すな
- 3 子供には眼を離すな
- 4 若者には心を離すな

右の「子育て4訓」を借りると、小学校の子どもたちは、「手は離すが、目を離すな」の時期になるでしょう。

子育ては、この4つの言葉で言い尽くせるものではありませんが、子どもを見直すヒントにはなるかもしれません。

子どもに接する時間が増える夏休み、子どもたちとの関係について、この言葉を参考に考える機会にもしていただければ嬉しいです。

ねがい！ かなえて！

6月22日(金)、運営委員会が中心となり、一足早く「きらきら集会(七夕集会)」を開催しました。



←仲間と関わる楽しさを学んだ縦割り班での飾りづくり

願いをこめた短冊を笹の葉に飾る子どもたち↓

短冊に書かれていた「ねがい」を、いくつかご紹介します(読みやすいように平仮名を漢字に直したり、語尾を変えたりしています)。

- ★ 恐竜博士になれますように！
- ★ 高い所に登れますように！
- ★ 大人になったら漁師になりたいように！
- ★ チーターより速くなれますように！
- ★ 家におじいさんがデイサービスで早く治りますように！
- ★ 将棋のプロになれますように！
- ★ クラスのみんなが元気に過ごせますように！
- ★ 画数が多い漢字をいっぱい練習していっぱい覚えられますように！
- ★ 友だちが増えますように！
- ★ 家族みんなずっと健康でいられますように！



子どもたちの声 行動が学校を変えています

今年度、「休み時間、運動と外遊びが当たり前の学級・学校づくり」

に取り組んでいます。

中休みや昼休みのグラウンドでは、元気に運動したり、汗を流して遊び回ったりする子どもたちの姿が当たり前に見られるようになってきました。



↑設置された時計

すると、子どもならではの気付きに感心させられる出来事も多くなりました。

(1) グラウンドに時計は1つ。でも、その時計は遊具の場所から見えません。それに気が付いた5年生の女の子が、「時計を付けてもらえませんか？」との訴えが。すぐに教育委員会に相談し、閉校した学校から持ってきた時計を、外のトイレの壁に設置しました。お陰様で、時計を見て行動する子どもたちが増えました。5年生の女の子に感謝感謝です(後日、用務員の松塚さんが、時計が見やすいようにと邪魔な木を処分してくれました)。

(2) 外遊びをする子どもが増えたのはよいのですが、投げたり蹴ったりした石が芝生に。用務員の松塚さんが草を刈るとき、その石が邪魔になります。そのことを遊んでいる子どもたちに話したところ、6年生数名が、芝生に転がっている石を片付けはじめたではありませんか。さらに、全校集会で全校に呼びかけもしてくれました。学年の先生方のアドバイスもあったのですが、「さすが高学年！」(お陰様で、石を投げたり蹴ったりする子どもの姿が目に見えて減りました)。

主な8月の行事予定

日	曜日	学校行事
1	水	◆夏休み～20日
2	木	
3	金	
4	土	☆野球部：東北学童新人野球大会～5日
5	日	☆吹奏楽部：トントウコンサート
6	月	▲教育課程説明会(本校会場)～7日
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	山の日
12	日	
13	月	
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	
18	土	☆むつ下北地区小学校陸上競技記録会
19	日	
20	月	▲安全点検
21	火	◆夏休み明け集会 ◆全校5時間学習 ◆バス指導 ▲校内研修 ◆スクールカウンセラー来校日(午前)
22	水	◆諸費徴収 ◆高学年情報モラル指導 ▲職員会議
23	木	
24	金	◆委員会活動
25	土	☆吹奏楽部：かさまいフェスタ演奏披露 ☆ミニバスケットボール部：石田旗争奪下北選手権大会
26	日	☆6年：かさまいフェスタよさこいソーラン披露
27	月	◆期末事務整理(全校5時間学習)～31日 ◆集会：保健委員会
28	火	
29	水	◆5年：県学習状況調査
30	木	
31	金	

こども園から届く 毎月のお手紙

昨年度の3月、本校の先生とこども園の先生が一緒になって新1年生の学級編成を行いました。



これは、こども園と小学校の交流を活発にするための取組の1つです。

今年度、また新たな取組が加わり、可愛い園児の皆さんが、毎月「こども園だより」を届けてくれます。



今後は、学習を通じての交流にも積極的に取り組んでいきたいと考えています。